

日産車体株式会社

2025年度 第3四半期決算説明

(2026年3月期)



2026年 2月

決算サマリー

当社グループを取り巻く環境は、米国を中心とした通商問題による世界経済を通じた間接的な影響等に注視が必要な状況が続いている。

このような環境において、主に前連結会計年度に生産を開始した「新型パトロール」及び「新型アルマーダ」の売上台数の増加等に加え、生産効率が向上したこと等により、増収・増益となった。

売上台数

前連結会計年度に生産を開始した「新型パトロール」及び「新型アルマーダ」の増加等により、前年同期と比べ、5.3%増加の112,956台

売上高

台数増加の影響等により、15.8%増加の2,908億円

営業利益

台数増加の影響に加え、生産効率が向上したこと等により356.4%増加の102億円

経常利益

305.8%増加の109億円

親会社株主に帰属 する当期純利益

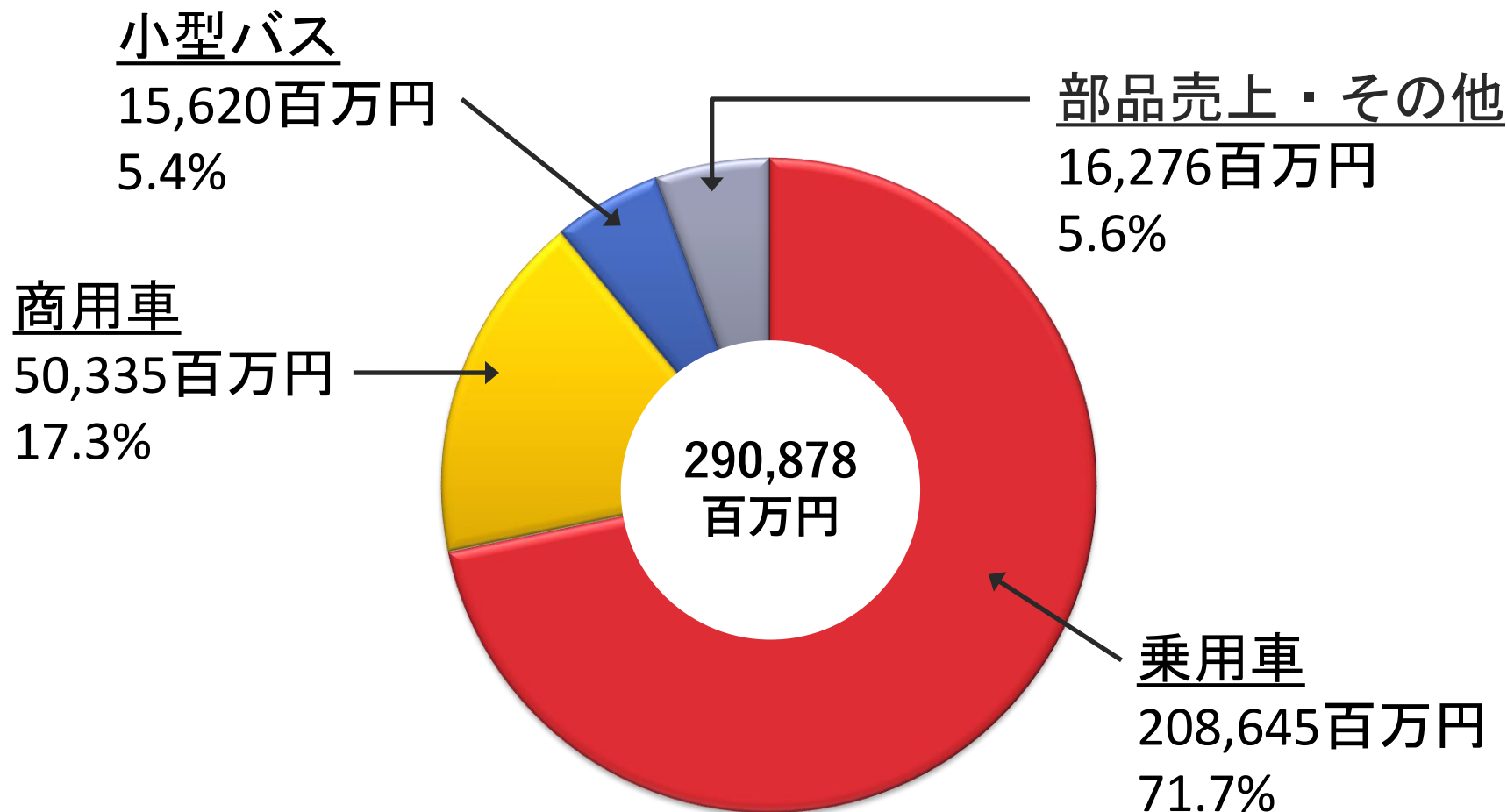
当社湘南工場のサービス部品生産への事業転換に伴い、当社固定資産の減損損失26億円等を特別損失に計上したものの、217.4%増加の54億円

業績ハイライト

単位:百万円

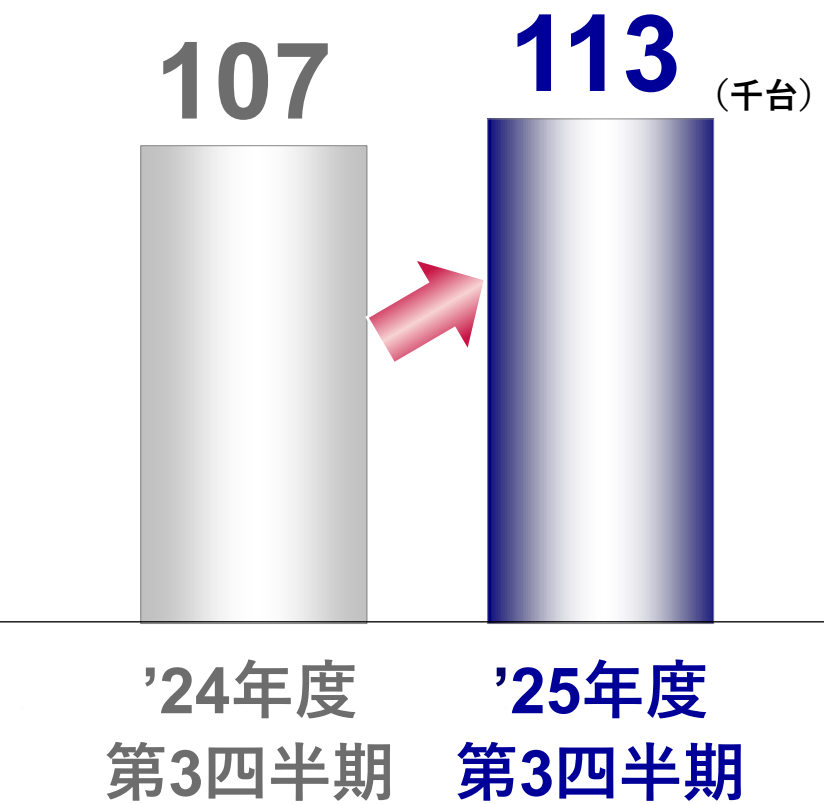
	2024年度 第3四半期 (2024/4~12)	2025年度 第3四半期 (2025/4~12)	増減額(率)		通期計画
売上高	251,121	290,878	39,757	15.8%	402,700
営業利益	2,250	10,270	8,020	356.4%	13,500
経常利益	2,709	10,996	8,287	305.8%	14,200
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,727	5,483	3,756	217.4%	6,500

製品別売上高構成比



売上台数

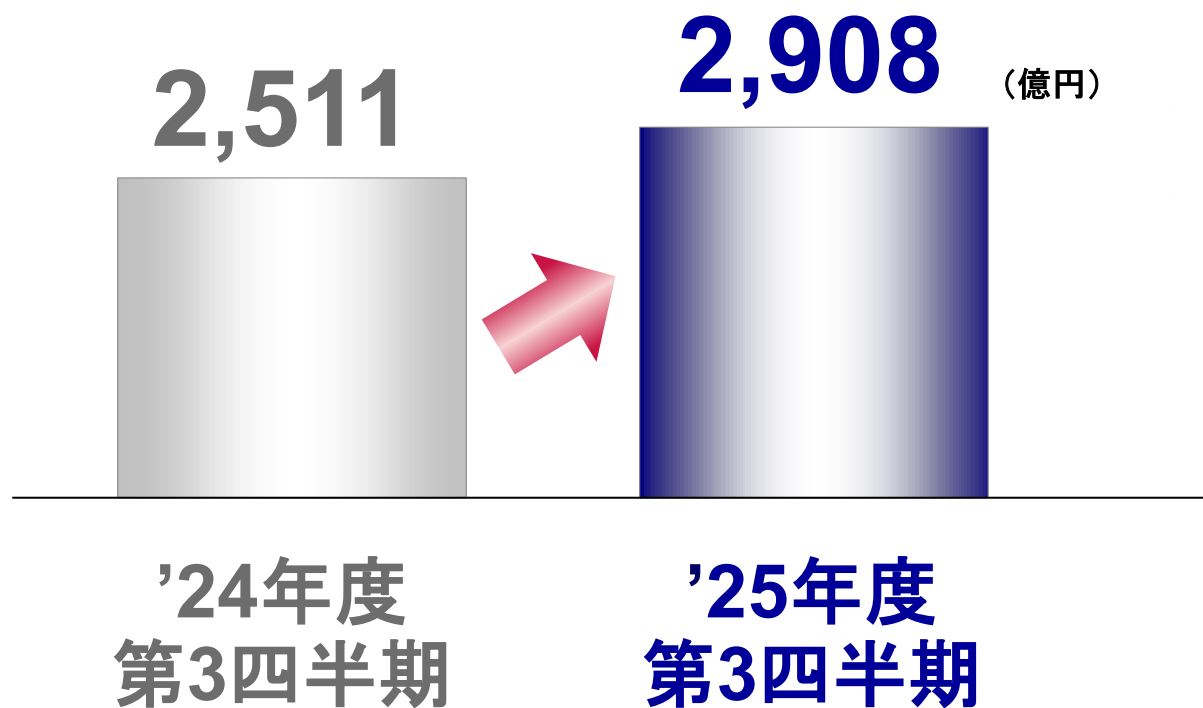
前連結会計年度に生産を開始した「新型パトロール」及び「新型アルマーダ」の増加等により、前年同期と比べ5.3%増加の112,956台



	(千台)		
	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	57	69	21.4%
商用車	40	35	▲12.4%
小型バス	10	9	▲14.0%
合計	107	113	5.3%

売上高

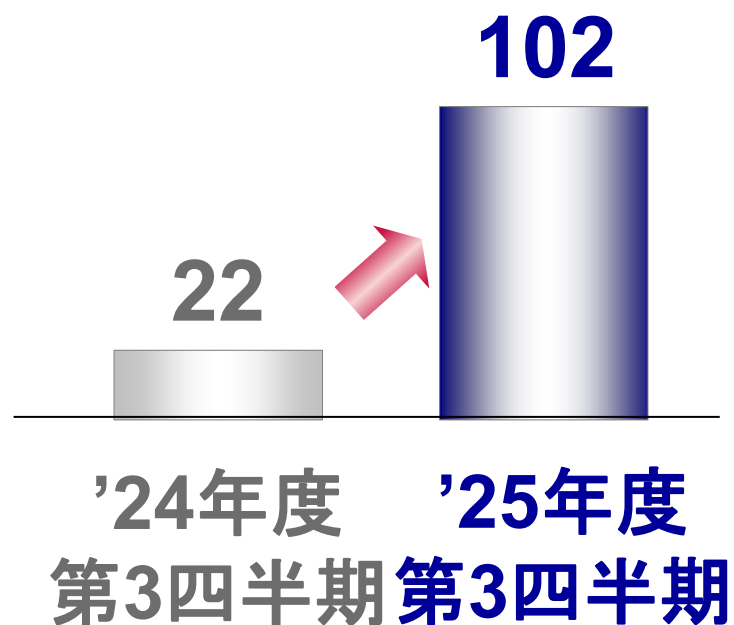
台数増加の影響等により、15.8%増加の2,908億円



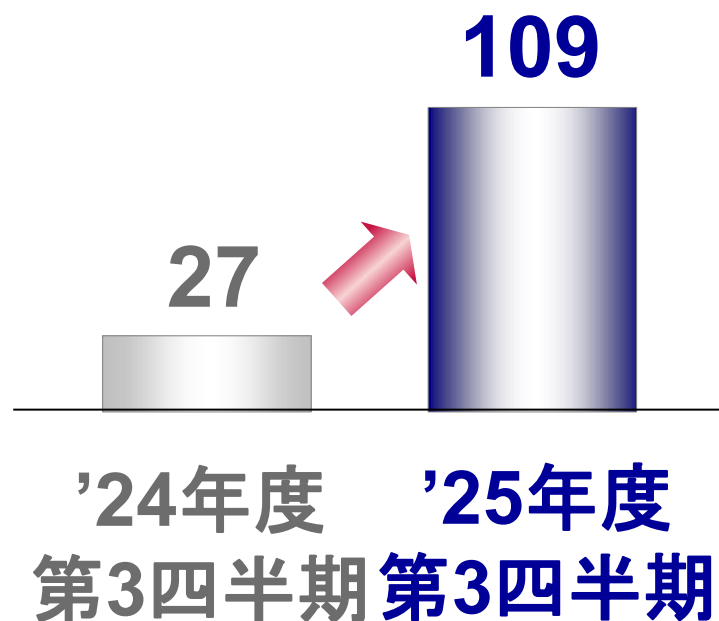
営業利益／経常利益

営業利益は台数増加の影響に加え、生産効率が向上したこと等により356.4%増加の102億円
経常利益は305.8%増加の109億円

営業利益 (億円)

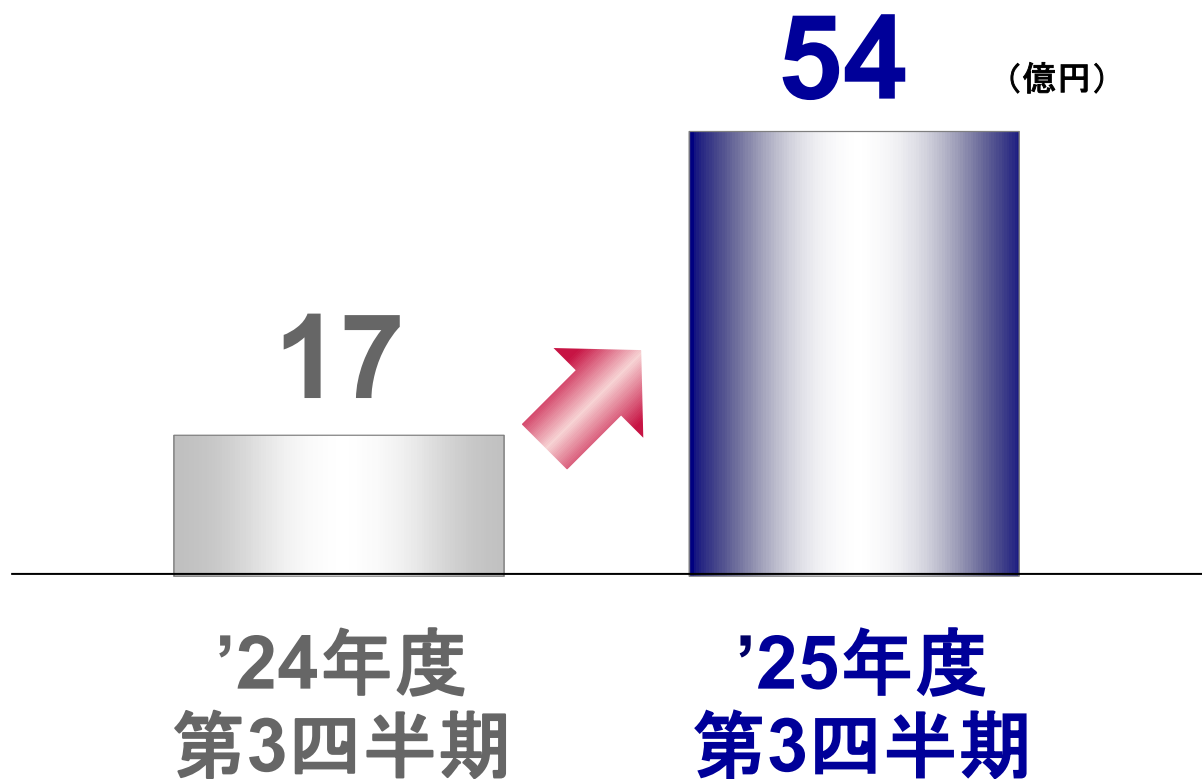


経常利益 (億円)



親会社株主に帰属する四半期純利益

当社湘南工場のサービス部品生産への事業転換に伴い、当社固定資産の減損損失26億円等を特別損失に計上したものの、217.4%増加の54億円



2025年度 1株当たり配当金

安定配当を継続する基本方針のもと、2026年3月期は年間13円を予定

■ 中間配当金 ■ 期末配当金

